



**【実施報告】「くるめし弁当」都内23区で新型コロナウイルス患者の対応にあたる医療従事者の方へ
「叙々苑」「賛否両論」「玉み」のお弁当1,041食をお届け**

法人・団体向け弁当デリバリーサービス「くるめし弁当」（運営：日本フードデリバリー株式会社、本社：東京都渋谷区、代表取締役：石川 聡）は、9月9日（木）～9月17日（金）東京都23区内で新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れている医療機関に従事する医療従事者の方に向けて「叙々苑」「賛否両論」「玉み」のお弁当計1,041食を無償でお届けしました。



今回、長引くコロナ禍において新型コロナウイルス感染症患者の診療にあたる医療従事者の方々に、お弁当を通して感謝の気持ちやエールをお届けできればと考え、東京都23区内の新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れている医療機関に従事する医療従事者の方へお弁当の無償提供を実施しました。8月28日（土）～9月1日（水）の申込み期間中には上限の1,000食を上回るたくさんのお申込みをいただきありがとうございました。9月9日（木）～9月17日（金）にかけて、43件、1,041食のお弁当を医療従事者の方々にお届けしました。



実際にお弁当を届けた医療従事者の方からは、

「1年以上家族以外との会食や、外食もままならぬ中、新規患者数は一進一退で少し減ったと思うとまた爆発し、COVID-19の方の治療はもちろん、我々が本来治療すべき専門分野の患者さんに割けるエフォートも限られ、大変なフラストレーションを感じながら日々精一杯診療に当たっております。今回我々に温かいご支援をいただき、素晴らしいお弁当を皆でいただいて、おかげさまで束の間ではありますが、英気を養うことができました。」

〇●本件に関するお問い合わせ先●〇

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp



「レッドゾーン（汚染区域）でコロナ患者の治療に貢献するスタッフは、医師や看護師以外にも、寝たきりによる運動機能回復リハビリを行う理学療法士、患者へ服薬指導を行う薬剤師、透析を施行する医師や臨床工学技士、コロナ病室清掃技術を有する専任清掃員、胸部レントゲン撮影をする放射線技師、人工呼吸器装着を施行する麻酔科医などがおり、コロナ治療にあたる部署へ届けたところ、スタッフ達は早速にお弁当を美味しくいただいております。」

などのお声をいただき、改めて、大変な状況下で多くの方々が医療活動に力を尽くしていただいていることを認識しました。今回の取り組みを通して、少しでも医療従事者の方々の食事のサポートや、心安らぐひとときの提供につながっていれば嬉しく思います。

本取り組みについて：法人・団体向けの弁当デリバリーサービス「くるめし弁当」は東京都23区内で新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れている医療機関に従事する医療従事者の方に向けて、「叙々苑」「賛否両論」「玉み」のお弁当最大1,000食を無償提供する旨を8月28日（土）に発表しました。

関連リリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000080.000007949.html>

■「くるめし弁当」とは

「くるめし弁当」(<https://www.kurumesi-bentou.com/>)は、企業やイベント、ロケ現場などに年間約500万食のお弁当をデリバリーしている、日本最大級の法人・団体向けのフードデリバリーサービスです。約600店舗14,500種類の宅配弁当を掲載しており、会議や懇親会・ロケ・イベントなどで食事の手配が必要になった際、多様なジャンル・店舗・価格の商品の中から、用途や予算に応じて弁当を検索・注文していただくことが可能です。

【日本フードデリバリー株式会社 概要】

所在地：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-12 新大宗ビル3号館9F

代表者：代表取締役 石川 聡

WEBサイト：<https://www.jfd.co.jp/>

事業概要：法人向けフードデリバリー事業

「くるめし弁当」 (<https://www.kurumesi-bentou.com/>)

「シェフコレ」 (<https://www.chef-colle.com/>)

資本金：7,625万円（資本準備金を含む）

設立年月日：2010年8月26日

○●本件に関するお問い合わせ先●○

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp